

R. 4-10-22

会長 吉田昌彦

木の葉が色づき始め、いよいよ秋本番を迎える。芸術、スポーツ、食欲の秋との言葉があるように、様々なイベントや味覚を楽しめる季節…。下旬の霜降(そうこう23日)より、冬の季節を感じることも、富士山を始め、北海道の山々から初冠雪の便り。一方、新型コロナウイルスはまだまだ衰えを知らない。数字は減少傾向になったが、近年幼児から若年層に死者が増加してきた。冬が近づき、インフルエンザが流行する前に、自助努力(ワクチン接種)を推奨したい。

秋の行事も日老連では、作品展やグラウンドゴルフ大会等が予定されている。北部地区でも、ボウリング大会やカラオケ大会等の予定も発表された。私達四ツ谷永寿会も積極的に参加していきたい。会員の皆様のご協力をお願いします。

1、長寿の祝いについて

去る10月22日(土)10時より、例年にならい“長寿の祝い”を行いました。今年は7名の方がめでたく米寿、傘寿を迎えられましたが、昨年同様に宴はコロナの影響で行われず、お祝いと記念品、記念撮影で感謝のお礼を述べさせて頂きました。大変ご苦労さまでした。早く従来の姿に戻りたい!

2、日老連主催の活動について

☆2-1 日野市民体育大会グラウンドゴルフ大会について

去る9月25日(日)浅川グラウンドにて、77名が参加して行われました。四ツ谷永寿会からも4名(脇川和秋、大竹直方、天野進、吉田昌彦)(敬称略)が参加、入賞は、天野進さん(6位)となり、楽しく汗をかけた喜びを讃えあいました。ご苦労様でした。

☆2-2 レクダンス・ポンポン踊り講習会について

去る9月28日(水)新町交流センターにて、14チーム62名が参加して行われました。四ツ谷永寿会からも4名(天野美代子、加藤サキ、天野倫江、天野澄江)(敬称略)が参加、両手に鈴を、全身にバネをくみ軽やかに踊る講習会、本当に元気をいただきました。楽しく、掻いた汗は明日へのエネルギーです。ご苦労様でした。

3、日老連及び・北部地区主催今後の予定について

☆3-1 北部地区第7回ボウリング大会について

来る、4年11月17日(木) SUP日野ボウルにて、予定されました。
時間は、受付13時;競技14時00分から、会費:1500円。参加者募集中です。

☆3-2 高齢者作品展の開催について

来る、4年11月25日(金)~11月27日(日);前期:11月29日(火)~12月1日(木);後期:開催で行われる事が決定しました。場所:市民会館(煉瓦ホール) 日頃の熟練された写真、作品、趣味の品々を出品して下さい。

ご案内を含め詳細は次号会報にてお知らせいたします。

☆3-3 カラオケ大会について

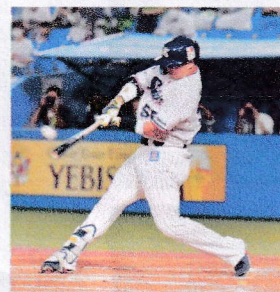
来る、4年12月7日(水)市民会館煉瓦ホール(小)にて、予定されました。

参加人員は四ツ谷永寿会(10名)で、決定しました。参加者を募集中です。詳しくは次回会報でお知らせいたします。

☆3-4 11月27日 市内一斉清掃日です。



56号、歴史的な快進撃を彩る一撃



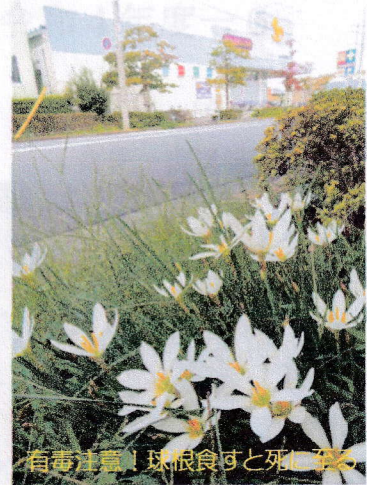
4、サークル紹介について

☆輪投げサークル

記:田中光子

・日老連や北部地区でも輪投げ大会が催されています。私達輪投げ部も毎週木曜日に四ツ谷地区センターで、この日の成果と健康維持のため実施。輪投げは、ピンに輪を投げ入れる競技です。技術は勿論、集中力、平常心が必要なスポーツです。年齢、性別、体力、運動能力などは直接関係ありません。リラックスしながらの練習が一番です。ボケ防止や**体力増進**に“持って来い”のスポーツです。皆さん、是非一度練習に参加して下さい。誰でもすぐ出来るスポーツです。見学は自由です。お待ちしております。

練習日:毎週木曜日 場所:四ツ谷地区センター
 時間:午後1時30分~4時 部員数:6名



有毒注意! 球根食すと死にます

5、“鰻の放談”

5-1 ちっちゃな秋に乾杯

記:天野美代子

私は、日記をつけるのが習慣になっていた。その日記を断捨離の為、処分する前に読み返している内に、その頃の思い出がよみがえり、その或る日の日記に少し肉付けをして「鰻の放談」に投稿します。

『1990年(平成2年)9月15日(土)、今日は、9月の風に誘われて、近くの多摩川まで自転車を走らせてみました。スキの時期には少し早いようですが、新しく出来た立日橋まで、ゆっくりとペダルを踏みながら、あたりの草むらを、キョロキョロと見渡します。ツルボが、うすいピンクの花を咲かせ、草むらのあちこちから顔だけ出しています。ツリガネニンジンの鐘形の花が、秋風に揺れて小さな音を出しているかのようです。帰り道は、日差しが丁度顔に当たり、しっとりと汗ばむ額に秋風が心地よい。

早々、今摘んできた野草を玄関に生けてみました。野草には竹筴がよく似合うが、私はあえて背の高いカットグラスを使ってみた。センニンソウのつるが、いかにもそうしたかのように、美しい曲線を描き、手前につき出て、清楚な白い花が、透き通ったグラスによく映えます。ワレモコウの濃いえんじ色が、秋の気配をただよわせ、ヨメナのはかなげな薄紫が入ると「私のちっちゃな秋見つけた!」と叫ばずにはいられません。こんな狭い玄関にも、一足早く秋が訪れ、私は立ち上る度に、用もないのに玄関の方へ足が向いてしまい、その小さな秋を眺めては微笑んでしまうのです。』

今夜は、虫の声を聞きながら、いつもの晩酌が、一杯が二杯になりそうな、そんな気分です。立日橋が出来た頃のようなですね。近頃の多摩川べりの土手は、きれいに刈られて、以前の様な野草もなくなった気がします。狭い我が家の庭で、かそけく鳴く虫の声にも、時代の流れを感じます。

6、会員の異動報告 2022年10月11日現在

無し

7、次回の役員会

令和4年11月26日(土) 9:30~ 以上

